

給食だより



みなまたしがっこうきゅうしょく
H27.1 水俣市学校給食センター

給食の歴史について知ろう！

1月24日は「学校給食記念日」です。また、1月24日から30日までを「全国学校給食

週間」として、いろいろな行事が行われます。なぜこの日なのでしょう？

今日は、毎日食べている給食について考えてみましょう！

給食はいつからあるの？

明治22年、山形県鶴岡町の忠愛小学校で、お弁当をもって

くることができない子どもたちのために、「おにぎり、焼き魚、

つけもの」を出したのが、給食のはじまりです。



給食記念日はどうしてこの日になったの？

戦争が終わった日本では、食べ物足りていませんでした。おなかをすかせた子どもたち

のために、外国から粉ミルクやかんづめ、小麦粉がおくられてきました。この物資によって、

戦争のため中止していた給食を再び始めることができました。この物資の贈呈式は昭和

21年12月24日に行われました。この日は冬休みになることがあるので、一ヶ月後の1

月24日を「学校給食記念日」としました。毎日おいしい給食を食べられることに感謝し

ましょう！

みなまた あしきた きょうどりょうり じばさんぶつ つか
水俣・芦北の郷土料理や地場産物を使った

メニューが登場するよ。楽しみだな♪

給食週間の給食

- 26日(月) 麦ごはん・かしわ汁・たちうおのみりん干し・なます・牛乳
- 27日(火) 麦ごはん・だご汁・おろしハンバーグ・ミルメーク・牛乳
- 28日(水) 麦ごはん・冬野菜カレー・かんつけあえ・あじチーズフライ・牛乳
- 29日(木) 麦ごはん・みそおでん・ちりめんあえ・牛乳
- 30日(金) かぼちゃパン・ミートボールスパゲティ・大根サラダ・チーズ・牛乳

